

武陵会会報

通巻 第69号

■編集発行 武陵会広報担当
 佐賀県立武雄高等学校 武陵会事務局内
 〒843-0022
 佐賀県武雄市武雄町武雄5540-2
 TEL・FAX 0954-23-3712
 http://www.buryokai.com/

■卒業生総数 32,874人 (2012年3月現在)



「旧制武雄高等女学校校歌」

作詞 原 正勇
 作曲 永井 幸次

一、みふね山 高き巖の

朝霞 たなびく森の

強く静けさ 若人と

胸にかゝやく 徽章こそ

われらの希望 仰がずや

武雄高女 わが學び舎

二、常若に たぎつ泉の

こゝろもて さやかに伸びん

きよき操の をとめ子と

祖國日本に 生れ行かむ

われらが前途 讚へずや

武雄高女 わが學び舎

表紙絵 田崎惠之
 (高4回)

プロフィール
 日展会友
 武雄市北方町在住

ご挨拶



会長 山口 幹夫

武陵会会員各位におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の活動の現状について、一言ご報告いたします。本校創立以来の卒業生は三万三千人を数え、既存八支部に加え、新たに東海地区、中国の上海地区にも支部新設の動きが出ております。武雄での武陵会総会には四百名超、東京支部・関西支部総会は、それぞれ二百名・百名を超える過去最多の参加者に恵まれました。リーマンショック・欧州経済危機による世界経済の落ち込みにより、我が国経済も決して良い状態とはいえません。したがって、本会の運営にも幾分の影響は避けられませんが、ではと心配しておりましたが、それも杞憂に終り、本部の会費収入も昨年と変わらぬ額に達しました。

毎年五月第三土曜日に武雄で開催する、恒例の全国支部長・事務局長会議にも、ほとんどの方が参加されました。各支部の現況や問題点を本音で語り合い、「質実剛健にして、報恩感謝の誠を尽す」の校是のもと、心を一つにして、支部間の連携と親睦、ならびに武陵会全体の発展を誓い合いました。創立百周年の記念事業として建設した武陵会館は、会員の会議のみならず、母校在校生のセミナーハウスとして大いに利用されています。同じく百周年を期に創設した奨学金制度も、前途有望な学生の勉学の糧として役立つています。

以上のように、すべての事業が順調に進んでおりますのも、役員をはじめ会員の皆様の深いご理解と、温かいご協力の賜物と心より感謝申し上げます。そして、さらに新しい事業として創立百周年記念行事への準備として、武陵会会員の名簿を新しく作成することになりました。来年は、十年ごとの周年行事の中間の節目となる百五年目を迎えますので、それに合わせて発刊できよう計画をしておりますので、事務局より会員各位に住所等の調査が送付されました折には、是非ご協力を賜りますようお願いいたします。



校長 竹森 唯幸

武陵会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は皆様から物心両面にわたりまして、絶大なるご支援、ご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

今年七月、武陵会前会長の石井義彦様のご逝去されました。衷心よりお悔やみ申し上げます。石井義彦様におかれましては、武雄市、武陵会そして母校武雄高校のために、多大なるご貢献をされました。感謝と敬意の気持ちを表します。

今年度も、武陵会から母校に対しまして、プロジェクトとスクリーン、激励用幟旗、吹奏楽部のドラムセットを寄贈していただきました。ただただ感謝の気持ちで一杯です。誠にありがとうございます。生徒諸君とともに、我々教職員も、皆様からのご厚情、ご激励を身近に体感しつつ、報恩感謝の気持ちを意識して、皆様のご期待に添うべく誠心誠意努めてまいらる覚悟で

ございます。さて、武雄高校創立七〇周年記念誌に、「報恩感謝」に関する次のような逸話が紹介されています。昭和二年三月二十三日武雄高等女学校第十七回卒業式が挙行されました。この時は校長不在で、篠崎教頭が校長事務取扱を命ぜられ、「諸氏方、幸ニ父母ニ対シ、師長ニ対シ、社会君国ニ対シ常ニ報恩感謝ノ念ヲ以テ其ノ心事ヲ真剣ニセラレルナラバ、修養研鑽ノ効果ノ大ニシテ如何ニ成績ノ顕著ナルモノアルカハ、将来益強ク体験セラルル所デアラウ。カクテ諸子ハ、国家社会ノ有用ノ材トナリ、興国ノ忠良ナル国民タルヲ得ルモノデアアル。コレ本校教育ノ中心任務トセルトコロモノアリ。」と訓示を垂れ、「報恩感謝」ということが強調されていきます。改めて「報恩感謝」の重みを感じる逸話です。この言葉は、これからも本校の校是として長く伝えられていくものと確信します。

街に笑顔の花 咲かせましょう

九州ひぜん信用金庫

武雄市武雄町大字富岡8894番地
TEL0954-23-1281

理事長 溝上邦治(第21回)
http://www.hizeshin.co.jp/




武陵会総会開催

風薫る五月、「武陵の野に同窓の輪を広げよう！」というスローガンのもと、今年63回目を迎える武陵会総会を開催しました。その前日には第3回全国支部長・事務局長会議を開催し、本部役員との協議を行いました。

から用意周到の取り組みをしていただき、過去最高の385人の申し込みがありました。

総会は新体制のもとで取り組み始めて今年3年目、会費の軽減や、今回初めて佐賀新聞に武陵会総会開催の広告記事に掲載するなど、広く同窓生に周知のための広報活動にも取り組みました。

総会の議事終了後、高24回の北川史朗さん（嬉野市出身 日本テクノシSTEM(株)代表取締役社長）に「IT産業を生き抜く我が技術集団」という演題で講演いただきました。高校卒業時、進路を悩んでいた時、嬉野国立病院の電気技師だった父親の「これからはコンピュータの時代だ」の一言で専門学校への進学を決めたこと、就職の時は一番小さく、一番少ない給料の会社を選んだことなど、人生の岐路に於いての経験や、30代の昭和59年に仲間3人で起業し、現在117名の社員を有する会社を経営するに至ったことなどを短い時間ではあり



またが、お話いただきました。その後、会場を移し懇親会へ。昨年から2つの部屋を使って、武高現役生徒のブラスバンド部の演奏で開幕。同窓生の年齢を？を考慮してもらったのでしょうか、テレビ番組の時代劇主題歌（水戸黄門、銭形平次など）を演奏の後、石橋美里さんの説明でDVDを観賞。その後、父である三根竹久さん（高34回）から、最近女優として大活躍中の三根梓さん（新高1回、嬉野市出身 早稲田大学在学中）の最新映画の紹介などがあつて、しばし歓談へ。

後半は当番幹事の好意の賞品などが当たる、恒例の抽選



会で盛り上がりました。最後に武雄高等学校、旧制武雄中学校、武雄高等学校の校歌斉唱後、来年は5の付く回が当番幹事となるということで、15回の池田涉さんが壇上へ上がり、来年の再会を期してお開きとなりました。

まだ一度も参加したことがない方も、また常連の方も、青春時代を共に過ごした武雄高校という共通の思い出を胸に、来年5月19日には是非ご参加ください。

武雄センターホテル

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町武雄 4075-13

TEL 0954(22)2200 FAX 0954-22-2888

<http://www.mirokuresort.com/>



支部だより

東京支部総会

『武陵のDNAが目覚める日』

武陵会東京支部

高38回代表幹事

堀田 正人



6月9日(土) 東京プリンスホテルのプロビデンスホールにて、第46回武雄高校同窓会東京支部総会を開催いたしました。

今回準備、運営担当させていただいた幹事学年の私たちは、高校38回卒業生にあたり、武雄高校が6クラスになり、武雄青陵高校が発足して2年目の学年となります。

年々東京在住の卒業生が少なくなる中、当日の参加者を如何にして集めるかというところが、我々の最大の問題でありました。幸いにして、総勢175名の皆様に参加していただき学年幹事としてほっと胸をなでおろしております。

今回も武雄青陵高校から2名の参加者をお招きし、同じ武陵の庭で育まれたものどうし思い出を分かち合いました。37回、村島先輩や39回、後輩の角君をはじめ多くの方にサポートしていただきまして大変感謝しております。この場を借りまして謹んでお礼申し上げます。

さて、当日は第一部総会、第二部懇親の部と、同期・松本さんの軽快な司会で進め、来賓の武陵会山口幹夫会長、竹森唯幸校長先生をはじめ、武雄市役所から北川理事、私たちの恩師、松口鈴子先生(保健体育科)よりご挨拶を頂きました。今回で東京支部同窓会は46回目でありまして、女性の先生をお招きしたのは初めてでした。

懇親の部は、橋口虔一先輩(旧制武雄中学7回)の乾杯の挨拶でスタート。旧制中学と旧制武雄女学校との端境期の思い出をユーモア交えてお話をされ、ほのぼのとした雰囲気が始まりました。

特別講演は同期の朝長勇さんにお願いをいたしました。同君は竜馬プロジェクトのメンバーであり、鍋島直正の生涯を振り返りながら、武雄の残した遺産、今後の日本のありかたについてお話をされました。会は進み、お待ちかねのお楽しみ大抽選会、同期の古賀

久晴さんの司会で大いに盛り上がりました。武雄から応援に駆けつけた同期の江口康成さんの奮闘により、地元の品々を数多く協賛していただき、皆さんに大変喜んでいただきました。

また、郷土の名産品コーナーは1時間で完売の大盛況。東京ではなかなかお目にかからない郷土の名品は我々にとつて何よりありがたいものであります。

最後は校歌の大合唱、会も最高潮に達します。交通機関も発達し、より武雄も近くなりましたが、我々東京近辺に住む武陵会東京支部同窓生は頻繁に帰れるわけではありません。地元言葉で話し、思い出を共有するこの同窓会は我々だけが持っている『武陵の里のDNA』が目覚める日もあります。

皆さん、来年もお元気でこの会場でお会いしましょう！

関西支部総会

平成24年武陵会関西支部総会

懇親会開催さる

武陵会関西支部事務局次長

高14回代表

西兼 知昭

7月15日12時よりホテルグランピア大阪に於いて総会・懇親会が開催されました。

今年も女性2名の司会(高26回下林、高32回小堀)で物



故者への黙祷より始まりました。

星野関西支部長の挨拶に続き、来賓の武雄高校長の竹森唯幸氏、武陵会会長の山口幹夫氏、佐賀県関西中京本部本部長毛利明彦氏の挨拶を頂戴しました。関西支部の23年度事業報告、決算報告、24年度事業計画、予算案が事務局長の樋口基子より提案され、会計監査岸川義博の監査報告等が満場一致で承認されました。

引き続き関西支部相談役の貝原俊民氏の「大震災について思うこと」と題する講演。映像を使つての貴重な講演でした。

午後の懇親会では、関西支

楽道喰 佐賀ユメシ



代表取締役 平川 比登士 (高16回)

佐賀県武雄市北方町大字大崎2492-3
TEL.0954-36-2858

西九州ゴルフガーデン

佐賀県武雄市北方町大字大崎2491-1

TEL.0954-36-5501 FAX.0954-36-5502

部の歩みDVD「集いわれら武陵会」が放映される中、老若男女の会員が和氣藹々と語り合い、写真を撮りあい、又同期同士の一層の盛り上がりで2時間があっという間に過ぎていきました。校歌を歌う時は壇上上がり旧高女、旧中、高校と歌うにつれ母校への敬いと懐かしさ等、胸に迫るものが湧き上がり皆の顔が紅潮しておりました。田中隆幹事（高5回）の閉会の挨拶で総会・懇親会の終了となりました。同窓会はいいものだなーとつくづく思います。

■福岡支部総会

「TAKEOはぶんにありますか？」

武陵会福岡支部
高15回代表幹事

水辺 純治

24年6月2日（土）、ホテルニューオータニ博多に於いて、第54回福岡武陵会総会を開催しました。来賓7名、旧制中学4名、高校男子56名、高校女子24名、計91名の出席でした。

松尾二保氏（高25回）の司会進行で始まり、最初に谷口筆敏会長（高18回）の挨拶後、事務局水辺純治（高15回）から事業・会計報告をし、会計監査武内保民氏（高20回）の監査報告で出席者の承認を得た。

次に来賓を代表して本部署局長富岡正信氏、武高統括事務局長園田勇人氏より、本部と母校の現況報告を兼ねて祝辞をいただき総会を終了。

その後、講演会に移り、今年の講師は武雄市長・樋渡啓祐氏（高40回）。演題は「武雄市のこれから」ということで、武雄市の未来についてパワーポイントやフェイスブックなどを使って語り始められる。いのしし課、フェイสบック課、市民病院、中途採用者の活用、図書館利用促進策など話は尽きない。外部での講演で、標題の「TAKEOはどこにあるか」の質問をしたら誰も知らなかった。ただ一人知っていると答えた人は「カンボジア」と答えたそうである。これではいかんと考えた結果が、次のクイズを会場のみなさんにされた。「人口の多い国は？」一位中国、二位インド、三位は…六億人のフェイスブック。そつだ、ホームページとフェイスブックをつなげたらと思いついたそつだ。講演中も聞き手の中に入り、質問を投げかけて皆を話の中に引き込む。ご本人は話下手とおっしゃるが、なかなか。とても楽しい時間を過ごすことができた。

引き続き、懇親会に移り司会は松尾二保氏。開会を松尾政信副会長（高21回）、乾杯は来賓の中野哲太郎氏（高21回）で始まる。橋口馨一さん（中1回）の白寿、増田守さん（中10回）の米寿のお祝いをしたが、お二人とも今後我々の目標として、益々お元気で過ごされるよう皆で祈った。

おしゃべりタイム、写真を撮ったり、名刺交換などの後、いよいよ校歌斉唱。高女と中学には高校が応援し、最後に高校校歌を皆で歌う。来賓の大宅正恒先生の万歳三唱で、楽しい会合は再会を期して終了した。



■佐世保支部総会

武陵会佐世保支部
高5回代表幹事

山口 及人

去る平成24年2月18日（土）、午前十一時三十分より佐世保駅前のレストランにて開催しました。



それに先立ち、10月25日会員有志が集まり、色々意見交換の上、検討しましたが、最も肝心な会員皆様の参加を促す案内について中々決め手になるものがなく、今年も例年の往復はがきによる案内となり、従来ご参加いただいた方や、是非参加してもらいたいと思われる方々で、5回から30回の方々をピックアップして、男女各60名に案内をしました。

その他、事務局としても出来る限り電話での開催予定のお知らせや、会員同士のお誘い合わせをお願いしましたが、今年も先輩各位の熱意と女性会員の連携がよく、多くの皆様にご参加いただきました。

尚、会場のホテルの好意で「ライフさせぼ」というタウン誌にお報せとして掲載して

税理士法人
武雄中会計事務所

税理士 草場朝臣 (高14回) 税理士 宮崎真一郎

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5632番地
TEL.0954-22-4101

代表取締役会長
平川比登士
(高16回)

ORANGE SCHOOL

武雄自動車学校
武雄自動車学校
さあみんなむじご
0120-337-625

いただきました、かなりの反響がありました。

当日は朝から牡丹雪が舞う大変な天候でしたが、お陰さまで旧制中学・旧制高女の大先輩を交えて36名の参加を頂いての開催となりました。

会は開会の冒頭、物故者、東日本大震災犠牲者に対し黙祷の後、支部長、本部長、校長先生のご挨拶をいただきました。本部会長の挨拶で、個人会費での武陵会活性化による、学校・生徒に対する数々の支援が出来たこと、本部総会の大盛況などの熱弁があり、校長先生からは、中高一貫制導入による意識の活性化により進学向上、各種文化活動、スポーツ等のめざましい成績向上のお話があり、卒業生としても大変身近に感じ、母校に対し尚一層の親しみを感じたのは私だけではないと思います。

挨拶の後、特別講演として高2回の光吉貢様に「百歳時代 あなたは何歳まで生きられるか」というお話をしていただきました。労災病院の外科部長としての豊富な経験と、あらゆる事に造詣が深い先生のお話は、不老長寿の古代ロマン、徐福伝説の話から人間の寿命に関するクローン技術、遺伝子レベルの病気に対する応用、長生きで有名なオールドパーの話、ボトルが斜めに立てられる事など面白



上海支部総会
高37回代表幹事
江頭 利将

上海武陵会は発足して2年となります。最初は3人で始まりその後会員が入れ替わり

話を伺い、健康で長生きか、寝たきりの長生きかを、ぴんぴんころり、ねんねころりと軽妙な表現で語られた講演は、皆様大変喜んでいただきました。

祝宴に入り、祝詞一番の後、乾杯。お食事を頂きながら初参加の方の自己紹介、ビンゴゲームでの皆様の楽しい反応、カラオケの希望者が多く、最後は校歌斉唱、故郷の童謡を歌い、高4回の杉原義秋様の首頭による万歳三唱で和気藹々の中にお開きとなりました。

今年は男性の参加が少ない中、高21回、高27回の方の参加があったことが何よりと感じました。

ながら、8人でわいわいやつております。1965年入学の先輩から若手は1995年入学のメンバー構成です。隔月に開く武陵会定例会では、上海生活での様々なストレスを、御船の山をバックに汗を流したあの青春時代を語り合うことで、解消できる絶対にならなければならぬ会になったような気がします。是非今度は皆でオス連呼をやってみないと盛り上がりそうです！

東海支部総会
支部発足に向けて11月1日に実行委員15名で準備のための会合を開催予定。



長崎支部総会
とき平成24年6月9日(土)
場所 長崎新聞文化ホール

立地情報求む!!

●トップクラスの優遇制度で

13,900円/m² 実質 **0円**

1面18haのフラット用地!

企業立地に関する情報がありましたら、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ先
武雄市役所 営業部 企業立地課
TEL.0954-23-9210 FAX.0954-23-7102
メールアドレス: kigyoun@city.takeo.lg.jp

武雄北方IC工業団地

武雄北方 インターから2分!

同期生だより

武陵会東京支部
高3回代表幹事

野本 邦生

昨年末、12月11日(日)、
東京地区在住の武高3回卒業
60周年記念の同期会を開催し
ました。

田代直弘、田中謙三、古川
辰義、三井(中野) 佐久子各
永久幹事の尽力で、新宿高層
ビル群の三井ビル54階の三井
クラブを会場に、33名(男22
名、女11名)が参加し、卒業
60年の歳月を元気な姿で再会



高3回同期会

できたことを祝いあいました。
遠く九州から小島祥弘、牟
田(浜田) カツヨ、関西から
宮田武史、名古屋から武富
(副島) 光子を迎え、旧交を
温め3時間の親睦忘年会とな
りました。

顧みますと、半世紀前に在
京3回生の同期会を小島祥弘
と結成して以来、現在に至る
まで数代に亘り毎年続いてい
ます。若々しく輝かしい未来
に夢を抱き上京し、戦後の貧
困から今日の繁栄を築き上げ
た昭和-桁世代の私達も、い
まや老人クラブの集いのよう
な印象さえ感じるようになって
きました。

しかし、御船ヶ丘に育まれ
た純粋な高校時代の数多くの
懐かしい思い出は、今でも名
前の呼び捨てが許される旧友
との固い絆のなかで、当時の
記憶を鮮明に甦らせ、青春時
代に戻れるのも不思議なこと
で感慨深いものがありました。

60年の歴史は永くも感しま
すが、あだ名で甦る恩師の顔、
体育祭で喉をからした応援
歌、生徒会部活での活動、男
女共学で胸の高まりを覚えた
仲間が共に肩を組み校歌を合
唱している雰囲気には、爺・
婆の姿はなく、高校時代が昨



高12回同窓会 平成24年5月27日 於：ホテルエドモント

日のことのように若返りを実
感し、素晴らしい仲間巡りに
会えたことに感謝するととも
に、長寿の秘薬を授かったよ
うな楽しい集いでした。
「人生50年は昔の話 延び
た寿命は世界一 米寿も白寿
も達者で祝い 100歳を生
き抜く老いの意気 武高3回
卒業60周年 同期の桜 オ
ー」
と心を一つに紡ぎ合い、武
陵会の未来への繁栄を祈りつ
つ、来年の再会を誓い合った
同期会となりました。



高13回同窓会 平成23年10月30日 於：京都屋



高18回同窓会 平成24年10月7日 於：武雄温泉ハイツ 93名、恩師5名出席

同窓会コミュニティサイト

同窓会運営に特化した機能盛りだくさん!
現在66の同窓会が登録。どんどん進化中!



携帯・スマホ兼用

<https://www.bikita.jp> お問い合わせは TEL.0120-22-5085



小野高速印刷株式会社

〒870-0913 大分市松原町2丁目1-6
〒862-0951 熊本市上水前寺1丁目12-12



TEL 097(558)3444(代)
TEL 096(382)1177

ご寄附、有難うございました。

このほど、同窓会へご寄付をいただきました。ここに記して謝意を表します。

- 高13回一同様 ————— 100,000円 H23.12.16
- 高43回一同様 ————— 100,000円 H23.10. 5



高13回一同より武陵会会長へ



高23回同窓会 平成24年8月11日 於：京都屋 154名・恩師4名出席



高24回同窓会 平成24年9月16日 於：武雄センチュリーホテル

||||| 奨学生の近況 |||||

私は今年で3年次となりました。今は、疾患と聴診や打診などの手技について学んでいる最中です。

これまでの1・2年次では教養科目や基礎医学について学んでいました。どちらも医学を習得するためには不可欠なものではありませんが、病気について学ぶことが少ないことに物足りなさを感じていました。現在では、臨床の医師からも講義を受けることがあります。現場に即した話を聞くことで、医学や勉学に対する意欲をさらに刺激されています。

他にもサークル活動として自動車学校で習う救命措置の普及に努めたり、より発展的な病院内での救命について学んだりしています。

これからも、武陵会から貸与して頂いた奨学金を大切に利用させて頂きながら、医師を目指して勉強していきたいと思っています。



新高1回・高62回 中川 拓也

大分大学医学部看護学科江上希望です。医学部はサークル活動と合わせて部活動が盛んに行われており、高校時代に始めた弓道を今も続けています。弓道部では、九州・山口圏内のコメディカルの大会では、最優秀射技賞や個人戦準優勝などの賞を獲得しました。昇段審査においても四段をいただき、高校時代の積み重ねが結果に繋がるのだと実感しています。

学外では、精神科デイケアの施設でのボランティアや大学附属病院の小児病棟のボランティアに参加したりしています。医療施設や病院でのボランティアは自分の看護観を深める、いいきっかけになっていると思います。

今後も学内での学びだけでなく、今しか出来ないような学外の活動にも積極的に参加し、多くのことを学んでいきたいと考えています。



高61回 江上 希望

新高2回・高63回 松林 佑亮

私は現在、佐賀大学医学部の二年生です。お陰様で、勉学や部活に励んでおります。二年生は大事な試験が多く、忙しくも充実した生活をさせていただいています。立派な医師になれるよう日々勉強していきたいと思っています。

医療法人

こうすけデンタルクリニック

理事長 山口 康介 (高39回)

理事 山口 かおり (高39回)

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町武雄7357-2

TEL.0954-20-0060 FAX.0954-20-0061

ホームページ <http://www.kousuke-dental.com> E-mail:info@kousuke-dental.com



平成23年度 武雄高等学校同窓会一般会計決算書

[収入の部]

Table with 6 columns: 項目, 予算額 (A), 決算額 (B), 比較増減(A-B), 摘, 要. Rows include 繰越金, 入会金, 年間会費, 広告, 雑収入, 寄付金, and a total row.

[支出の部]

Table with 6 columns: 項目, 予算額 (A), 決算額 (B), 比較増減(A-B), 摘, 要. Rows include 事務局費, 事業費, 会議費, 振込手数料, 雑費, and a total row.

収入 10,657,118 - 支出 8,630,439 = 次年度へ繰越 2,026,679

平成23年度 がんばれ基金会計決算書

[収入の部]

Table with 3 columns: 項目, 金額, 摘要. Rows include 繰越金, 繰入金, 会費, 寄付金, 雑収入, and a total row.

[支出の部]

Table with 4 columns: 項目, 金額, 摘要. Rows include 会費返還, 助成金, and a total row.

収入6,411,753 - 支出1,795,960 = 次年度へ繰越 4,615,793

※年会費会計、周年事業会計、奨学会計、武陵会館会計については、紙面の関係上省略しております。HP上に掲載しておりますのでご覧ください。

■武陵会館の利用状況

創立百周年を記念して新築された武陵会館ですが、毎月の定例武陵会役員会をはじめ高校の生徒たちの展開授業も毎日行われ、教育研究会の会議や、部活の宿舎、PTAの会議など有効に活用されています。

これから同窓会を開く予定の皆様も、その打ち合わせなどにもご利用ください。



医療法人

正木産婦人科

理事長 正木秀信 (熊大卒) 理事 正木恵子 (旧姓 永尾・高20回)

〒581-0831 大阪府八尾市山本町北1-2-22 TEL 072-922-4103 FAX 072-990-5118

同窓生の近況・活躍

川原文洋さん
スタイリスト

高29回/福岡美容専門学校卒業
大阪スタジオVでNo1スタイリストとなる
資生堂SABFAの第一期生に
資生堂ビューティクリエーション研究所入社
JHAのグランプリを3回受賞
98年4月、スタジオVディレクターに就任



女性の同窓生に耳より？な情報が高校29回の皆さんから寄せられました。

その方は大町出身の川原文洋さん。高校時代はラグビー部に所属し、フルバックとして活躍。昭和50年の佐賀県高校総体優勝や翌51年の7人制ラグビー県大会優勝に貢献した彼は卒業後、福岡美容専門学校に進み、美容技術を修得され、大阪スタジオVに入社されました。そこでNo1のスタイリストとなり、その後も研鑽を積まれ、日本美容界で最も権威ある賞といわれるJHAの大賞を3回も受賞。現在も国内外で大活躍中ですが、「和楽」の表紙のスタイリストとしてもそのお名前を見ることが出来ます。



優三根 梓さん

ミスマガジン2008のセミファイナルの16人の中に入る。
早稲田大学政治経済学部在学。
non-noの専属モデルになる。
映画『シングル～月曜日のルカ～』で主演を果たす。

女優として活躍中の三根梓さん(新高1・62回)からコメントを頂きました。

この度、嬉野市観光大使を拝命致しました、三根梓です。卒業してから三年が経ち、中々地元に戻れることも少なくなりましたが、帰郷するとやはり心が安らぎます。卒業生の皆さまも、それぞれの分野でご活躍かとは思いますが、武雄高校で学んだことを胸に、私も負けずに頑張りたいと思います。

皆様の同期生あるいは同窓生で活躍中の方をご紹介ください。自薦他薦は問いません。

武陵会名簿の作成

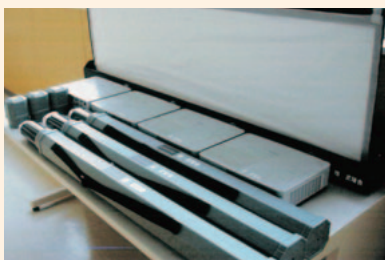
この度、創立105周年を記念し、平成25年3月に会員3万3千人余の同窓会名簿を発行する予定で小野高速印刷(株)と協力し、現在調査カードをお手元にお届けしています。

カードに間違いがないかご確認後、訂正がありましたら出来るだけ早くご返送ください。名簿代金のご入金は、以前調査カード送付の折に同封した振込用紙をご利用ください。なお、名簿に関するお問い合わせはフリーダイヤル0120 (58) 3002 (月曜日～金曜日 9:00～16:30) にお願います。名簿の作成に関しては昨今、多くの問題も発生しておりますが、その取り扱いについてはシリアルナンバーを入れるなど、武陵会本部でも慎重に行ないたいと思ひますし、お手元に届きましたら、会員各位におかれましても同窓生同士の親睦を深めることを第一義に活用していただければ幸いです。

武陵会より母校へ寄贈いたしました!



ドラムセット



プロジェクター・スクリーン4セット



のぼり旗 20本

不動産・新築・リフォーム ハウスプラザは住まいの地域コミュニティです



株式会社 朝日工業

地域で一番安心され、どこよりも親切で信頼される商品を提供し、お客様の人生を豊かにすることを目指します。

代表取締役 野畑 龍彦 (高36回)

【本社】武雄市朝日町大字甘久3453-4

TEL 0954-22-3268

取締役 白濱 誠 (高46回)

【佐賀支店】佐賀市開成6丁目5-26

TEL 0952-34-2624

山崎 誠 (高36回)

【武雄支店】武雄市朝日町大字甘久3453-5

TEL 0954-26-8033

下川 由貴 (高57回)

【福岡支店】筑紫野市美しが丘北3丁目14-10

TEL 092-919-0660



高品位住宅 jupiter cub

http://www.asahi-saga.jp



田栗薫先生

例年がない酷暑が続いたある日、武雄市内にお住みの田栗薫先生をお訪ねしました。大正14年お生まれの先生は今年87歳とられますが、気力は十分で衰えずとおっしゃるほどお元気で、青春時代から教師時代の思い出をお話しいただきました。

武雄高校のほかにどこに勤務されましたか？

昭和47年に佐賀県教育委員会へ異動になり、適正規模・適正配置の県立高校を作ることに、奈良、太良高校、東松浦高校などの新設に取り組みまし

た。その後、有田工業高校、伊万里高校を経て、唐津北高校の二代目校長として赴任。昭和56年には再度県教委に異動し、武雄高校が過規模校というので、武雄市内に新たな高校を設置する仕事に取り組みました。当初の予定より1年早く、翌57年に武雄青陵高校が開校し、初代校長として赴任しました。

この時代の思い出としては、校名をどうするかということに悩みましたね。結局、武陵の東というので、中国では「東」を表すのに「青」と表現するので、「青陵」という校名にしましたし、準備段階ではまだ色んな予算も無い中で校歌をどうするかということになって、出来たら著名な方に

お願いしたいと思い、娘婿の池田渉（高15回）のお姉さんがフェリス女学院大学で教鞭をとっていたので、そのついでフェリスの非常勤で教えていらつしやった中田喜直先生1にお願しました。この校歌は今も武雄青陵中学校に引き継がれていますよ。

退職後はどのような生活をお過ごしですか？

昭和61年に退職後、乞われ九州国際ビジネス専門学校校長に就任し、先輩の田中稔さん（当時佐賀銀行頭取武中8回）に学生の就職で随分お世話になりました。在職中から武雄市の選挙管理委員会の仕事もしながら、平成8年に退職後は悠々自適、晴耕雨読の生活で80才までは昔からある畑で野菜を作ったりしていました。その後は体調も考えて無理をしないようにしました。

私は娘が5人いますが、今は妻と三女の家族と6人で賑やかに暮しています。

武雄高校には何年に赴任されましたか？

旧制武雄中学校（11回）を卒業後、当時は軍国主義真つ盛りで、海軍兵学校や陸軍士官学校に進むというのが若者の憧れのようなものでした。私は陸軍士官学校を選びましたが、士官候補生で終戦。その後、旧制佐賀高等学校から九大へ進学。当時、武高の大石校長先生のご子息と一緒にアルバイトをしていた昭和27年に、大石先生から非常勤で武高の先生をしてみないかと誘われ教壇に立ちました。

当時の武雄高校はどのような様子でしたか？

大学は法学部でしたが、外国語の免許をとり英語を教えるようになりました。当時、旧制中学時代からの光吉公平先生や森園栄次先生などの恩師がまだいらつしやつて、わからないことがあるとすぐ尋ねる事ができました。当時、12クラスから13クラスという大規模学校で、男女共学で別クラスというものでしたが、私はその中でも男女混合のクラス担任をよくなりました。そのクラスは理科系で男子が圧倒的に多く、女子はその中に5人ほど。でも、なぜか女子が強く男子は遠慮していたなあ。よく授業を取りやめて御船山に登りましたね。

後輩へのメッセージを一言

高校時代、勉強しなかったからといってその後の人生がだめということはない。大学、あるいは社会に出てからのがんばり如何で人生は変わるもんだ。どうか、その気持ちを保持して努力してほしいですね。

*1 中田喜直…東京音楽学校卒業。「めだかのがっこう」、「ちいさい秋みつけた」など、多くの作曲をてかけた。(1923~2000)

ディックハウジング

支払い楽々のローコストプランから最新の
エコ住宅スマートハウスまでライフスタイルに
合った住まいをご提案します

代表取締役 **土橋哲郎** (高26回)

北海道函館「スナッフス」直送のスイーツと
フレーバーコーヒーを癒しの空間でお楽しみ下さい。

TEL0954-36-2861
TEL0954-36-0208
武雄市北方町大字志久1943
(井手ちゃんぽん本店前)



石井義彦

前会長を偲ぶ



平成24年7月12日、武陵会前会長の石井義彦さん

(中13回)がご逝去されました。享年82。

石井前会長は永年、同窓会活動を牽引していただいたことは勿論ですが、平成20年に

天まで届けと高らかに

川原幸子先生を偲ぶ会開催

実行委員長

庭木 朝子(高12回)

武高で27年間、音楽の先生として勤められた川原幸子先生が亡くなられて半年、去る1月28日、センチユリーホテル飛翔の間にて「川原幸子先生を偲ぶ会」を、睦声会の有志で呼びかけ開催。百名近い出席で盛会裏に終えることができました。

音楽部OB会・睦声会(高12回く38回)は五百数十名からなる武高の縦のつながりの会です。川原先生のご縁でつながる音楽好きの仲間たちが、何回か回を重ねるうちに顔見

迎えた「武雄高校百周年記念事業」という一大事業遂行のために邁進されました。

記念式典の開催、記念誌発行、武陵会館の新築、奨学金制度の新設など、その折に蒔かれた種は今、順調に成長していると思いますし、そのご遺志を引き継いでいかねばならないと思っています。

これからも武陵会の活動をお見守りいただき、併せてご冥福をお祈りいたします。

知りとなり、今では各地で何らかの音楽や文化活動を繰り広げるに至っています。

献花に囲まれた先生の遺影の顔は、あの見慣れた川原スマイルであり、「よう沢山集まったね。」とあのきれいな頭声の声で語りかけているようでした。

コンサートでは東京で活躍中の諸岡茂實さん(17回)、酒井あやのさん(20回)、高田由紀さん(30回)、そして地元で活躍している牧瀬真澄さん(28回)、城野恭子さん(34回)の皆さんが美しい歌声を聴かせてくれました。懇親会となるいつもの睦声会に戻り、ギターや腕琴、さんしんなどが飛び出し賑やかなものでした。また、津山訓子さん(30回)の伴奏で高校生に戻り、当時の合唱曲を次々と高らかに、天まで届けとばかり歌い上げました。各テーブルは川原先生の思い出話やエピソードなどで、大いに盛り上がり

川原家より四人の姉妹が見えられ、思い出を一つにすることができました。川原先生からいただいた音楽で結ばれたご縁と絆を、これからも大切に集っていききたいと心新たにしたいひとときでした。先生の御霊に感謝とお礼を述べて、報告いたします。

おくやみ 申しあげます 敬称略

- 峯 千鶴子(高女36回) 平成23年11月
橋口 節男(高7回) 平成23年10月
江頭 良三(高39回) 平成23年11月
小柳 陽子(高3回) 平成23年12月
三ヶ島 正彦(高14回) 平成23年12月
山崎 健二郎(中11回) 平成23年12月
福山 静枝(高女28回) 平成24年1月
江頭 恒(高3回) 平成24年2月
相賀 幸子(高3回) 平成24年2月
江口 義孝(高21回) 平成24年1月
志田 光次(高1回) 平成24年3月
北村 真人(高15回) 平成24年5月
竹内 昌樹(高15回) 平成24年5月
前田 ツネ子(高女35回) 平成24年4月
田中 和子(高女37回) 平成24年7月
黒岩 美代子(高女36回) 平成24年7月
今泉 武(中9回) 平成24年1月
篠原 啓一郎(高5回) 平成24年5月
樋渡 敏暲(高10回) 平成24年7月
田栗 勝弘(高43回) 平成24年9月

事務局へご連絡いただいた方々を掲載しました。ご冥福をお祈りいたします。

医療法人

篠田整形外科

武雄市朝日町甘久206-3 TEL.0954-23-6000

- 整形外科 ●内科 ●小児科
●リウマチ科 ●リハビリテーション科

理事長 篠田 侃(高17回) 副理事長 松尾 宏(高17回)
副理事長 篠田 毅(高45回)

介護老人保健施設

コスモス

武雄市武雄町永島13821 TEL.0954-20-1231

- 入所 ●短期入所 ●通所リハビリテーション
●在宅介護支援センター ●居宅介護支援事業所